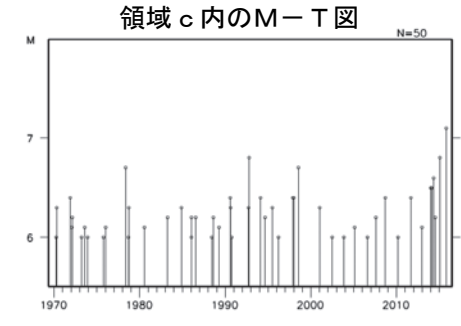
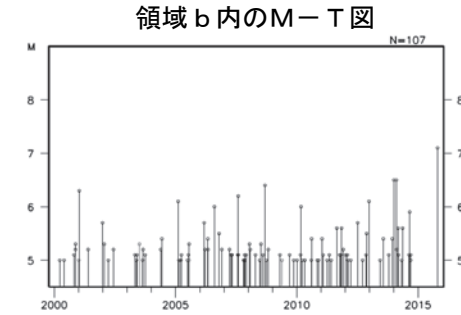
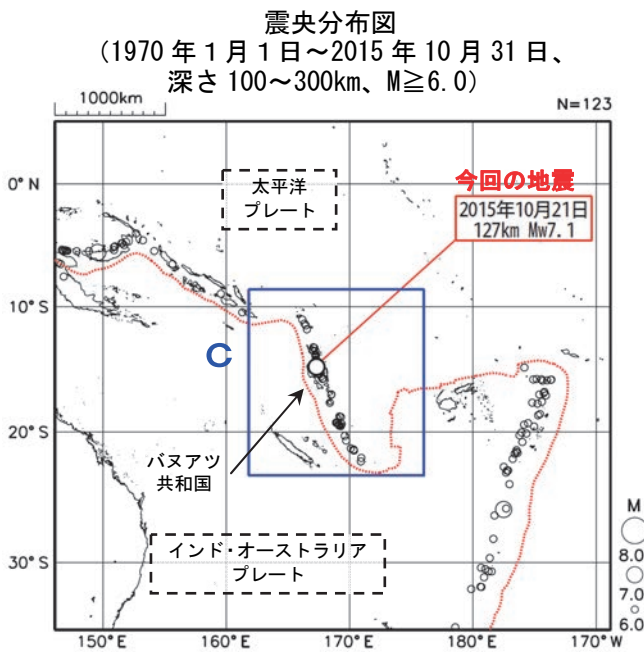
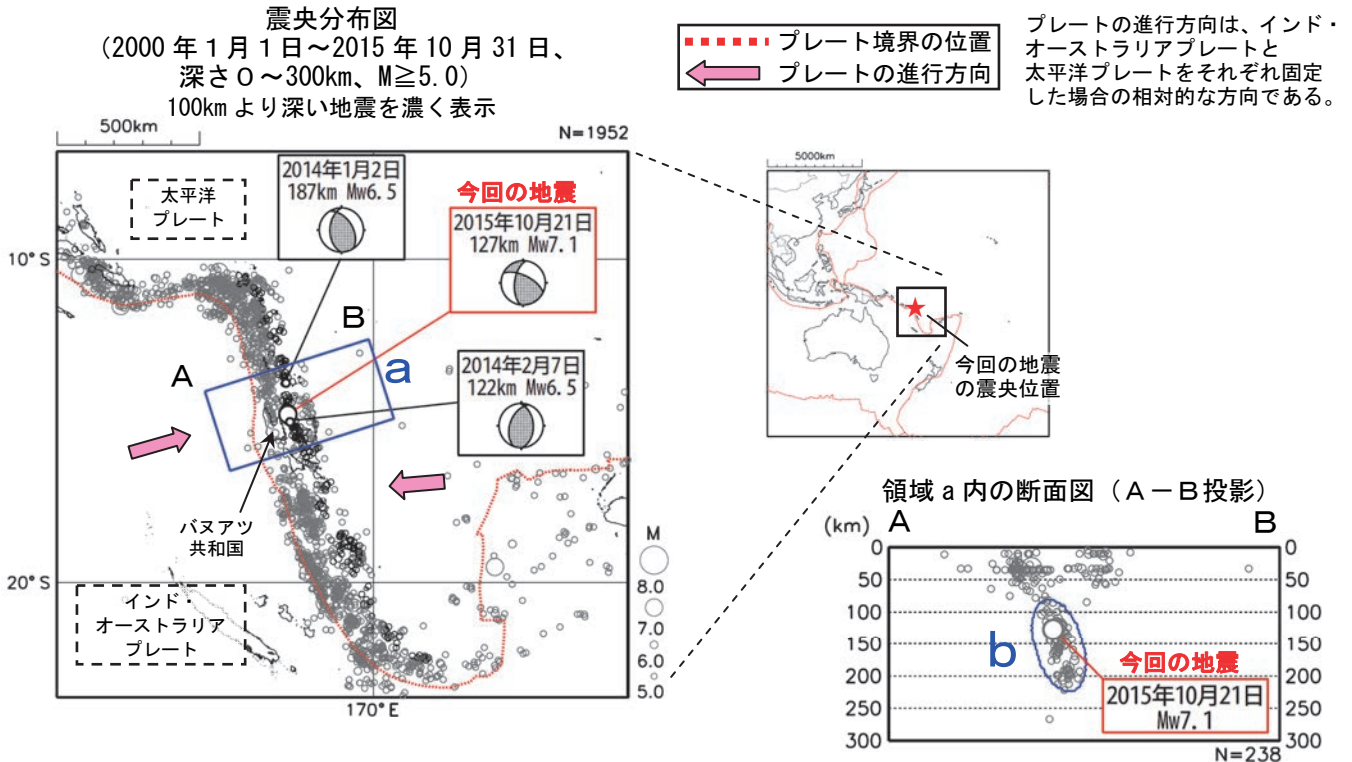


# 10 月 21 日 バヌアツ諸島の地震

2015 年 10 月 21 日 06 時 52 分 (日本時間) に、バヌアツ諸島の深さ 127km で Mw7.1 の地震が発生した。この地震は、発震機構 (気象庁による CMT 解) が東北東-西南西に圧力軸を持つ型である。この地震の震央周辺は、インド・オーストラリアプレートが太平洋プレートの下に高角度で沈み込んでいるところで、今回の地震は、沈み込むインド・オーストラリアプレート内部で発生した。

1970 年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺 (領域 c) では、M7.0 を超える地震は発生していなかった。

なお、気象庁は、この地震について、同日 07 時 15 分に遠地地震に関する情報 (日本への津波の影響なし) を発表した。



本資料中、2014 年 1 月 2 日、2014 年 2 月 7 日の地震の発震機構と Mw は Global CMT による。今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2015 年 11 月 2 日現在)。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \*より引用。  
\* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.